

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 27 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 福岡県福岡市
中央区赤坂 1-9-20

氏名 溝江建設株式会社
代表取締役 溝江 弘

電話番号 092-733-8833

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

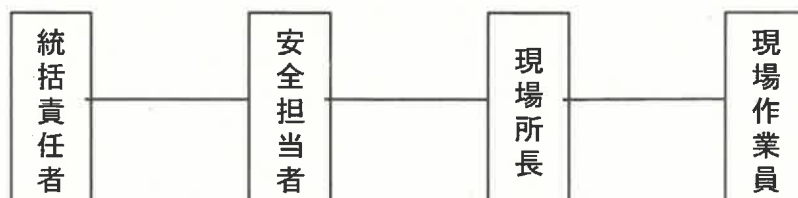
事業場の名称	溝江建設株式会社
事業場の所在地	福岡県福岡市中央区赤坂 1-9-20
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	60億円
③ 従業員数	71名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	7 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	排出量	15 t	1 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	排出量	89 t	13 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	排出量	1,390 t	99 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物（石綿含有）	
排出量	17 t	t	
産業廃棄物の種類			
排出量	t	t	
（これまでに実施した取組） 場内で再利用できる資材は極力再利用した。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	6 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	排出量	14 t	1 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	排出量	80 t	12 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	排出量	1,251 t	89 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物（石綿含有）	
排出量	15 t	t	
産業廃棄物の種類			
排出量	t	t	
（今後実施する予定の取組） 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 建設リサイクル法の特定建設資材だけでなく、 それ以外のリサイクルにも取り組む。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物（石綿含有）	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
（これまでに実施した取組） 実施していない。			

【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物（石綿含有）	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
（今後実施する予定の取組） 実施予定なし。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物（石綿含有）	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t

（これまでに実施した取組）
実施していない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物（石綿含有）	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t

（今後実施する予定の取組）
実施予定なし。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物（石綿含有）	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t	
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組) 実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	ガラスくず等
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物（石綿含有）	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t	
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

【前年度 (4年度) 実績】			
産業廃棄物の種類		廃プラスチック類	紙くず
全 処 理 委 託 量		7 t	0 t
優良認定処理業者への委託量		1 t	0 t
再生利用業者への委託量		7 t	0 t
認定熱回収業者への委託量		0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		0 t	0 t
産 業 廃 棄 物 の 種 類		木くず	繊維くず
全 処 理 委 託 量		15 t	1 t
優良認定処理業者への委託量		3 t	1 t
再生利用業者への委託量		15 t	1 t
認定熱回収業者への委託量		0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 電子マニフェスト登録されている業者を積極的に採用した。			

【目標】			
産業廃棄物の種類		廃プラスチック類	紙くず
全 処 理 委 託 量		6 t	0 t
優良認定処理業者への委託量		1 t	0 t
再生利用業者への委託量		6 t	0 t
認定熱回収業者への委託量		0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		0 t	0 t
産 業 廃 棄 物 の 種 類		木くず	繊維くず
全 処 理 委 託 量		14 t	1 t
優良認定処理業者への委託量		3 t	1 t
再生利用業者への委託量		14 t	1 t
認定熱回収業者への委託量		0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。			

①現状

②計画

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

【前年度 (4年度) 実績】				
産業廃棄物の種類		金属くず	ガラスくず等	
①現状	全 処 理 委 託 量	89 t	13 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	4 t	13 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	89 t	13 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		がれき類	管理型混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	1,390 t	99 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	19 t	99 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1,388 t	99 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t		
(これまでに実施した取組) 電子マニフェスト登録されている業者を積極的に採用した。				

【目標】				
産業廃棄物の種類		金属くず	ガラスくず等	
②計画	全 処 理 委 託 量	80 t	12 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	3 t	12 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	80 t	12 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		がれき類	管理型混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	1,251 t	89 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	17 t	89 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1,250 t	89 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t		
(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 (4年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		建設混合廃棄物 (石綿含有)
	全 処 理 委 託 量	17 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	
(これまでに実施した取組) 電子マニフェスト登録されている業者を積極的に採用した。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		建設混合廃棄物 (石綿含有)
	全 処 理 委 託 量	15 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	
(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを継続し、排出量の削減に努める。			